



大会テーマ

後援：長野県教育委員会、長野県特別支援学校長会（予定）

自立活動のさらなる充実に向けて

写真：姨捨の棚田（千曲市）

動作法とは・・・

障がいのある子どもたちの中には、からだに強い緊張が入る子、思い通りにからだを動かせない子、力をうまく入れられない子など様々な子がいます。そんな子どもたちが、トレーナーと一緒にからだの動かし方や力の入れ方・ぬき方を学んでいくのが動作法です。もともとは、脳性マヒ児を対象に始まった支援方法ですが、現在は肢体不自由児のみならず、知的障がい、発達障がいのある子のコミュニケーション能力の向上や情緒の安定にも効果が認められ、特別支援教育の現場や療育、医療の現場で活用されています。

大会日程

[日 時] 令和7年6月28日(土)

10時00分～15時30分

[場 所] 長野県稲荷山養護学校

(長野県千曲市大字野高場1795)

9:30～ 受付

10:00～ 開会式

10:15～ 基調講演

演題「臨床動作法の発展」

講師 吉川 吉美先生

11:45～ 昼食・休憩

13:00～ 実技講習会

講師 吉川 吉美先生

・肢体不自由への適用

・知的障がい・発達障がいへの適用

15:15～ 閉会式

参加費 1,000円

参加申込はこちらから



大会の詳細は研究会ホームページでも公開しています

長野県心理リハ



講師紹介

元愛知学院大学心身科学部心理学科教授
一般社団法人ウエルライフ推進協会代表理事
岡崎メイツこども発達クリニック

よしかわ よしみ

吉川 吉美 先生



[所属学会]

日本臨床動作学会 常任理事
事務局長

日本心理臨床学会 元理事

日本ブリーチケア学会 元理事

日本催眠医学心理学会 元理事

問合せ先（大会事務局）

長野県心理リハビリテーション研究会

会長 関 昌浩（長野県安曇養護学校）

事務局 今井友陸（長野県寿台養護学校）

E-mail kantokoshin.shinririha2025@gmail.com